

第3回 核都市広域幹線道路（埼玉新都心線～東北道付近）地元検討会 議事概要

■開催日 令和7年8月4日(月)

■開催場所 ソニックシティビル 602会議室

■議事概要

【報告事項】

- 「計画検討の進め方」について報告した。
- 「課題・目的」について報告した。

【主な意見】

- 核都市広域幹線道路は首都圏郊外の主要都市を結ぶ構想であり、公共交通と連携することで、整備効果がより発揮されることが期待される。
今後のコミュニケーション活動において、公共交通との連携についても情報提供していくべきではないか。
- コミュニケーション活動実施にあたり、道路事業に馴染みが少ない住民等にもわかりやすく要約した資料となるよう配慮し、より詳しく情報を知りたい方々にはポータルサイト等で詳しい情報を提供するなど、メリハリのある情報提供とするとよい。
- 若年層、主婦層にアプローチするには、学校や保育園等への情報提供も有効であると思われるので、コミュニケーション活動にあたり工夫してみてもどうか。
- 概略計画案の検討にあたり、騒音・振動等の周辺環境への影響については、住民はもとより、見沼田圃に生息する生物、家畜等への影響も配慮する必要がある。
- 複数案のいずれのルートも見沼田圃を通過するが、自然環境への悪影響を抑えようとする視点だけでなく、見沼たんぼの基本方針にあるような自然とのふれあいの場（ビオトープ等）を一体的に整備するなど道路におけるグリーンインフラ整備という地域にとって新たな価値を生み出す今後の検討の方向性を情報提供していくとよい。

【審議結果】

- 主な意見の内容を踏まえることにより、下記事項について了承された。
- 「複数案（ルート帯・主たる構造）」
- 「評価項目案」
- 「今後のコミュニケーション方法」